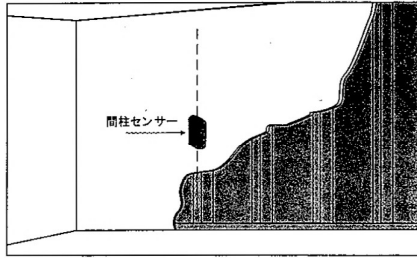


ステップ1 間柱スタッド (補強不要) 壁への取り付け

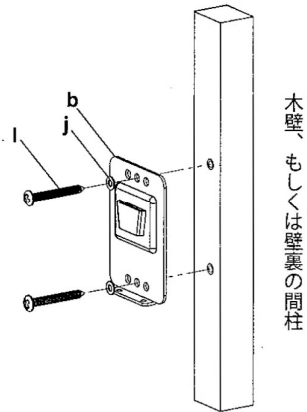
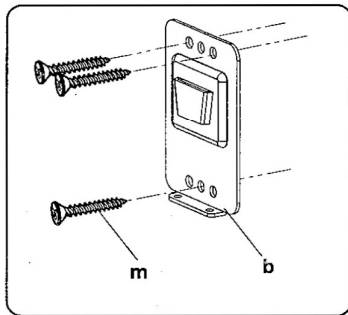
石膏ボード等の壁の場合、壁の裏側に間柱(スタッド)があれば設置可能です。くれぐれも間柱が無い石膏ボードへの設置はお控えください。壁の強度不足で落下の危険が生じます。

間柱センサー(壁裏に間柱があるかを電氣的に調べる道具)です。ホームセンター等で比較的安価で販売されています。やきり等で壁裏の間柱を見つけ、そこにドライバー(電動ドライバー)で壁面プレート(b)を壁に取り付けます。

間柱(スタッド)センサーやきり等を使って、石膏ボード等の裏にある間柱を見つけましょう。間柱に対して壁面プレート(1)を打ち込まないと十分な強度が得られません。



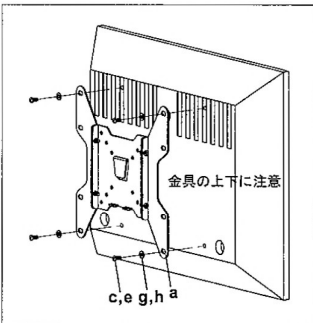
3点留めの場合
皿ネジ(m)をお使いください。
ワッシャー(j)は、使用しないでください。



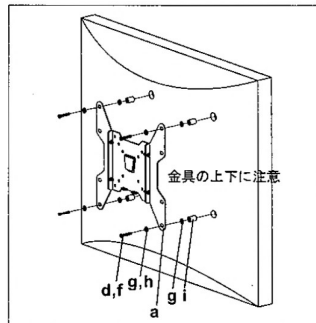
ステップ2

ご注意
お取り付けのテレビがVESA75mmか100mmの場合、テレビブラケットを分離して正方形の部分のみお使いください。
VESA100×200mmや200×200mmの場合、分離せずに、下図のように設置ください。

テレビの背面がフラットの場合



テレビの背面に凹凸がある場合



テレビの背面にあるネジ穴にネジとワッシャーを用いてテレビブラケットを固定します。
テレビの背面に凹凸がある場合、スペーサーを使用して接続します。

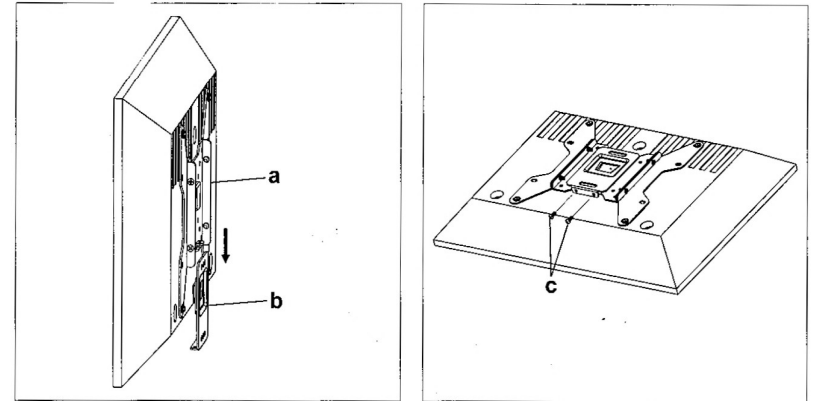
●スペーサー



黒いプラスチックのチューブです。これを金具とテレビの間に入れる事で、テレビ背面の凹凸や曲面に対応します。

ステップ3 テレビブラケットと壁面プレートの取り付け

テレビブラケットを壁面プレートに組み合わせます。M4×12ボルト(c)を使用して、固定します。



ご注意



最終的にしっかりと組立・取り付けが行われているか確認してください。少しでも不安点があった場合、お近くの内装業者・電設業者様にチェックの依頼をしてください。